

平成30年9月3日



第124号



あまぬまだより

杉並区立天沼小学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>



当たり前のことを当たり前

主幹教諭 中島寛人

今年の夏休みは、例年以上に気温が上がり「酷暑」という言葉がニュースで取り上げられる日が数多くありました。そんな暑い夏休みに、甲子園球場では第100回の全国高校野球選手権大会が行われていました。一球に懸ける思い、仲間を大切に作る気持ち、今まで一生懸命に取り組んできたことが伝わるプレーに心を動かされました。また、球児たちを応援する友達、地域の方の姿も印象に残りました。

さて、高校野球の戦評記事を新聞記者ではなく、AI記者が書いているという記事を読みました。このAI記者は、過去8万の高校野球の戦評記事とインテグを組み合わせたデータを覚えさせ、試合展開を分析させ、記事を書けるようにしているそうです。その記事は、データが送られてからわずか1秒で書き上げるそうです。AI技術はここまで発展していることに驚かされました。

それでは、AI技術は人間を越えていく存在になるのでしょうか。「ロボットは東京大学に入れるか」と名付けた人工知能プロジェクトに挑戦した研究者の本を夏休みに読みました。AI技術の特徴を生かして偏差値の向上に取り組んだのですが、最終的にAI技術では合格は見込めないという結論でした。なぜ、そのような結論が出たのでしょうか。

AI技術は数多くのデータを記憶して、処理をしていくことは得意ですが、私たちが当たり前のこととして行っている行動が苦手であることが原因らしいのです。例えば、「柔軟性」です。「冷蔵庫から牛乳を出して。」と言われた場合、決まった場所に置かれていない牛乳を見付け、取り出すことは難しいそうです。子供たちは簡単にできますね。また、「コミュニケーション能力」も人がもっている大きな力です。その場の状況や文脈を読み取ることは、何億通りのデータがあっても処理しきれないことがあるそうです。つまり、私たちが普段当たり前のように行っている行動の一つ一つは、AI技術では追いつけない部分が数多くあるそうです。

将来を子供たちが力強く生きていくためには、基本に立ち戻って日々の生活の中から当たり前のことを当たり前でできる力を身に付ける必要があります。学習では、学習課題を理解し、教科書の文章を確実に読み取る力を育て、自分の考えをもつことが大切です。生活では、相手を思いやる行動や進んで仕事に取り組む力を身に付けていくことが大切です。

今日から始まる2学期も、当たり前を大切に、子供たちの成長を一つでも多く見付けていくことができるように取り組んでいきたいと思えます。

** 今月の目標 **

生活

規則正しい生活をし、暑さに負けない体をつくりましょう

保健

規則正しい生活をしましょう

給食

よい食事の習慣を身につけましょう



9月の行事予定

日 曜	行事予定
1 土	
2 日	
3 月	全校朝会 計測6
4 火	体力 計測5 前日検診6 HS フォ
5 水	午前授業 弓ヶ浜移動教室6始 夏休み作品展始 読書34 計測3 区演劇鑑賞教室4 保護者会低こ(15:00~)
6 木	読書 計測4こ
7 金	弓ヶ浜移動教室6終 体力 計測2 水泳指導終
8 土	
9 日	
10 月	運動会時間割始 全校朝会 計測1 中学部活動体験6(~14日) 給食費引き落とし
11 火	ウェイク HS フォ
12 水	午前授業 ウェイク 運動会係活動56① 13:35~14:20
13 木	集会④ 天中授業体験6
14 金	5時間 ウェイク 安全指導 保護者会4 5(15:00~)
15 土	おやじの会キャンプ
16 日	おやじの会キャンプ
17 月	敬老の日
18 火	ウェイク 避難訓練 HS フォ
19 水	特時B
20 木	ウェイク
21 金	ICT授業公開 ウェイク 夏休み作品展終 保護者会6(15:30~)
22 土	土曜授業 3時間 給食なし 健康朝会④(環境節電) 親子レク6(14:00~)
23 日	秋分の日 校庭改修工事
24 月	振替休日 校庭改修工事
25 火	全校練習Ⅰ HS フォ
26 水	午前授業 ウェイク 運動会係活動② 13:35~14:20
27 木	生活科見学1
28 金	全校練習Ⅱ
29 土	
30 日	八町会防災訓練



学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまめまワンダラーズ)の活動を紹介します

卒業生がサポーターです! (夏季講座)

夏休みに毎年行われている夏季講座ですが、年々卒業生の学習サポーターが増えています。今年も、天沼小の1期生の大学4年から、8期生の中学3年まで23人がサポーターとしてお手伝いに来てくれました。一人一人に丁寧に向き合って丸付けをしている卒業生たち、本当に頼もしい限りです。子ども達もお気に入りのお姉さんやお兄さんと、楽しく学習に取り組んでいました。卒業生だけではまだまだ足りないので、天沼小の元先生方や地域の皆さんにもお手伝いいただいています。

あまめまワンダラーズは、これからも卒業生サポーターを支援していきます!



9月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

学校運営協議会コーナー

学校運営協議会では、毎年勉強会を行っています。今年も、区の教育調査や、学校評価アンケートを行う際、なかなか理解が進まない「小中一貫教育」について勉強をすることになりました。小中一貫教育を進めている他の地区の取組を学び、分かりやすい情報発信の方法を探るために、みたかSCサポートネットの四柳さんにお話を伺いました。

四柳さんがCS委員として関わっていた三鷹中央学園は、二つの小学校と一つの中学校で構成されており、「15歳の姿に責任を持つ」を目標に掲げています。二つの小学校が移動教室へ合同で行ったり、中学校の先生と小学校の先生が共同で授業を行ったりすることにより、中1ギャップの軽減や、不

登校率の大幅な減少などの成果があったそうです。

天沼小学校でも、開校当初より取り組んでいるAKA(3校合同)の活動や小中一貫教育の取組について、これからも積極的に情報発信を行っていきたいと思います。





2学期が始まり芝生部分も開放できるようになりました。暑い暑い夏休みでしたが、校庭の芝生は青々と元気に育ちました。昨年、天沼小学校の芝生は、「コウライシバ」という品種に全面植え替えをしました。日々使用する校庭なので、補修を繰り返しながら毎年少しずつ密度を濃くしていくイメージです。今年度は芝生部分に埋め込むスプリンクラーの工事を控えているため、中央部分を中心に補修を行いました。

～天沼小の芝生にまつわるはなし～

バンソウコウ

三鷹市の学校で取り組まれているものを教えていただき、2015年の冬より導入しています。冬場の擦り切れを防いだり、補修をしたところを守ったり、部分的に貼ったりもできるのでまさに芝生の「バンソウコウ」です。最大の特徴はバンソウコウ部分は立ち入り禁止ではなく、その上で子どもたちが活動できることです！

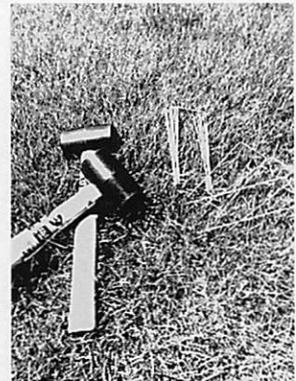
＜芝生隊による芝刈り＞



＜バンソウコウ貼り＞



＜ゴムハンマーと留め具＞



芝刈り

なんのために芝刈りするのがご存知ですか？
見た目を良くする！ためではありません。コウライシバを含む夏シバは横に広がろうとする性質があり、芝刈りによって上へのびるのを妨げられると、横へのびようという力が働き広がっていくのです。そして密度を濃くしていきます。

芝生作業お手伝い大募集！

運動会に向けて芝生の状態を保つため、バンソウコウを貼る&はがす作業を予定しています。お手伝い募集のお手紙を配布いたしますので、お申込みの上、奮ってご参加ください。親子での参加も大歓迎です！

- ① 9月15日(土) バンソウコウ貼り
- ② 9月29日(土) バンソウコウはがし
- ③ 10月13日(土) バンソウコウ貼り

※いずれも12時～です。

夏 休みプール

今年度は残念ながら猛暑の影響もあり、水泳指導を予定通りに実施することができませんでした。実施できた回には、多くの児童が参加していました。自分の課題に向き合い、楽しみながらも一生懸命練習に取り組んでいました。低学年から高学年、こだま学級とそれぞれの学年に合わせた内容で、どの子も泳力を伸ばそうと努力していました。二学期も水泳指導があるので、そこで夏休みの成果を発揮してほしいと願っています。



5 ラジオ体操

新しくなった芝生の養生のため、校庭の中央部が使えませんでした。主催するPTAの皆さんに工夫していただき、今年も大勢でラジオ体操ができました。7月23日(月)から27日(金)までの5日間ののべ人数は、子ども1,213人、大人295人合計1,508人の参加でした。5日間全部参加した子供たちは165人だったと聞いています。

夏休みにもかかわらず、早起して午前7時からのラジオ体操に参加したことは素晴らしいことです。また、6年生がボランティアをする姿が見られたこともよかったです。

ラジオ体操をリードくださった小井土先生はじめ、尚和会の皆様、PTA地域委員会の皆様、ありがとうございました。

天沼夏季講座



夏休みが始まると、夏季水泳教室と共に天沼夏季講座が始まります。今年度も多くの児童が夏季講座に申し込みました。

学年毎に用意されたテキストで、1学期の算数や言語事項の復習に取り組めます。一人一人自分のペースで取り組み、丸付けをしてもらったり間違えたところは教えていただいたりしました。支援本部、地域の方々、卒業生等にご協力いただき、進めることができました。



セーフティー教室

低学年



楽しい誘いには、ついて行きたくなってしまふ人もいます。知らない人から声をかけられた時の対応の仕方や、ひとりて道を歩くときに気をつけなければいけないことなどを、寸劇を通して学ぶことができました。

中学年



一度は、お金を使いたい放題使ってみたいと考えた人もいます。しかし、自分たちが生活する上で、多くのお金が必要であることが分かり、自由に使えるお金にも限度があることを学びました。

6年 薬物乱用防止教室



薬物には、様々な種類があり、それを使い続けるとどうなってしまうのかを教えていただきました。「薬物は身近には感じないけれど、気づいたらそんな世界に染まっていた…」ということがないように、様々な事例やロールプレイからよく考えました。